

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1405
施設名	駒井町みんなの家
施設所在地	狛江市駒井町3-36-1
法人名	社会福祉法人純生喜狛会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光
プロジェクターから出る光から体を使った影絵を楽しむ（3・4・5歳児クラス）

<テーマの設定理由>

・園庭遊びで園児が自分達の影の形を見合って、形を変えるのを楽しんでいる様子が見られた。その際に保育者から太陽の光のことを伝え、他の子も誘って巻き込んで楽しむ姿が見られた。

・12月にある映画の日になんで毎年映画館ごっこを園で実施している。それ以外でも夕方時折プロジェクターを用いて映像を流すことをしているが、たまたま準備中にお部屋に入ってきた園児がプロジェクターの前に立ち、自分の影の大きさが変わる事を楽しんでいる様子を見て、後日全体での活動に取り入れた。

2. 活動スケジュール

- ①令和6年6月1日
- ②令和6年6月7日
- ③令和7年1月30日の3回実施。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・プロジェクター
- ・パソコン
- ・ゴープロ
- ・カッティングマシンで画用紙をくり抜いた型

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①プロジェクターの光を保育室のロールカーテンに映した状態で、体の影の形が変わったり、前後に動くことで大きさが変わる事を楽しむ（個別）。
- ②プロジェクターの光を保育室のロールカーテンに映した状態で、集団で影を移して手の形など他者の創意工夫を見ながら楽しむ。
- ③カッティングマシンでくり抜いた型で様々な形の影絵を楽しむ。ゴープロで撮影した画像・動画もプロジェクターで移して楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

もともと太陽光の影で遊んでいた様子も見られたこともあり、体を動かすとより大きく自分の影の動きの変化が見ることが出来ており、楽しむ様子が見られた。

初めは個別での楽しみであったが、集団での活動をすることで年長さんが手でちょうちょやカエルを作ろうとしているのを見て年中・年少の子も真似をしており、遊びの幅が広がっていく様子が見られた。お部屋にあった玩具の形を影にして楽しむ子もいたため、より影絵を楽しめるようにカッティングマシンで型をくり抜いたものを用意し、次の活動ではそれを用いて楽しむ様子が見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

初めは単色の光で自分の影を楽しんでいたが、プロジェクターで映す映像や影絵で使えるものを用意することで回を重ねるごとに様々な子どもたちの反応が見られた。今後も活動方法を工夫した上で続けていき、子どもたちからもっとこういうものが欲しいという情報を保育者がキャッチして活動に組み込めるようにしていく。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1405
施設名	駒井町みんなの家
施設所在地	狛江市駒井町3-36-1
法人名	社会福祉法人純生喜狛会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光 お泊り会の中で日中に感じられない光を感じよう（5歳児クラス）

<テーマの設定理由>

・5歳児のみのお泊り会で、初めて保育園で過ごす夜の暗い空間を利用し、光がより際立つような活動にすることで、親元を離れて過ごす寂しさを楽しみやわくわくに変えられるように活動を設定した。

2. 活動スケジュール

令和6年7月27日お泊り会にて実施。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・大型プール ・サイリウム ・プラネタリウムセット ・スピーカー

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①ナイトプールとしてサイリウムをたくさん用意し、子どもの好きな色を選んで温水プールに入る。
- ②夜寝る前にプラネタリウムセットを用意し、天井にプラネタリウムのように光を浮かべる。その際、幻想的な音楽をスピーカーから流す。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

日中行っているプール活動の様子とは景色が全く異なり、興奮して泳ぐ子はおらず皆サイリウムの様々な色の光に見とれる様子が見られた。

眠る前にプラネタリウムセットのきれいな光を天井に映し、初めてのお泊り保育の夜に不安になる子はおらず、目を輝かせたり落ち着いてすぐに寝始めたりする子などポジティブな反応を皆が見せていた。

翌週に登園した子たちが年中・年少のお友達にお泊り会での楽しい経験を笑顔で話す様子も見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

夜という日中には経験できない環境がお泊り会では利用できるため、来年度はより多くの「光」を楽しめるようなプログラムを組んで子どもたちのわくわくする気持ちを育んでいきたい。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1405
施設名	駒井町みんなの家
施設所在地	狛江市駒井町3-36-1
法人名	社会福祉法人純生喜伯会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光 パネルシアターでブラックライトを用いる事で光を感じよう（3・4・5歳児）

<テーマの設定理由>

・園庭遊びで園児が自分達の影の形を見合って、形を変えるのを楽しんでいる様子が見られた。その際に保育者から太陽の光のことを伝え、他の子も誘って巻き込んで楽しむ姿が見られた。 ・お誕生会や季節の行事でパネルシアターを用いて出し物を園児が楽しむ機会はあったが、クリスマス会でブラックライトの光を用いたパネルシアターを行う事で普段と違う雰囲気を楽しめるのではないかと考え活動に取り入れた。
--

2. 活動スケジュール

令和6年12月20日 クリスマス会にてパネルシアターをブラックライトを用いて実施する。
--

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・パネルシアター台 ・ブラックライト ・クリスマス用パネルシアターセット 幼児クラス（3・4・5歳児）に対してクリスマス会としてパネルシアターを保育者にて行う。
--

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

ジングルベルの保育者の歌に合わせてパネルシアターを見せる。ブラックライトでパネルシアターが光る事で、普段とは違った感覚でパネルシアターを見る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

普段のパネルシアター等の催し物をする際には隣の子とお話ししながら楽しむといった様子が見られるが、今回は雰囲気も違ったことで全員が真剣にパネルシアターに釘付けになる様子が見られた。

クリスマス会後も「どうしてサンタさんが光ってたの？」と不思議に思って保育者に声をかけにくる子もいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

今まで園の行事として行っていた出し物（パネルシアター）に+αの要因としてブラックライトを用いた。園児たちの反応も普段よりまじまじと見ている様子もあり、パネルシアター後も園児から光に関する興味を持った発言も見られたため、今後も光に関する活動を日々の保育に取り入れていく。